


坂本 世津夫

さかもと せつお / Sakamoto Setsuo

所属・役職	四国情報通信懇談会 副会長	
活動拠点	四国（愛媛県、高知県、徳島県、香川県）	
略歴	<p>1978年 立命館大学経営学部卒業後、株式会社四国銀行入行（1999年退職）</p> <p>1999年 財団法人高知県産業振興センター アライアンスセンター次長</p> <p>2001年 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター フェロー</p> <p>2002年 愛媛大学地域共同研究センター客員助教授（地域情報学）</p> <p>2004年 高知大学客員教授</p> <p>2005年 高知大学生涯学習教育研究センター教授</p> <p>2011年 高知大学退職</p> <p>2014年 愛媛大学社会連携推進機構教授</p> <p>2024年 愛媛大学退職（現 四国情報通信懇談会副会長）</p>	
こんなことを支援できます	<p>①地域情報化・ICT人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域情報化全般に関する計画策定・推進のアドバイスを提供。 ・ICT人材育成・DX推進のための機運醸成・研修の企画支援を実施。 <p>②地域ビジネス・産業振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域情報発信・観光ICT活用・地場産業・農業等の産業振興を支援。 ・6次産業化・新事業創出に向けたICT活用の取り組みを支援。 <p>③テレワーク・地域コミュニティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク（働き方改革）の導入・推進に関するアドバイスを提供。 ・SNS・地域コミュニティ形成に向けたICT活用支援を実施。 	
自治体向けメッセージ	<p>私の得意とする分野は、ICT（情報通信技術）の利活用と、地域における「コミュニケーション能力」（コンセンサス）の形成です。各省庁・関係機関とのコネクションを活かした最新情報の提供と、日本各地域の連携（地域連携）のコーディネートも可能です。愛媛・高知・徳島・香川での豊富な地域情報化実績を活かして支援いたします。</p>	

<主な専門分野>※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

プ プロジェクトマネジメント支援 **広** ICT活用広報 **テ** テレワーク

<地域情報化に関する実績>

- 2008年10月～2009年3月 黒潮町地域協議会 アドバイザー（高知県黒潮町）
- 2012年1月～ 上島町情報化推進協議会 アドバイザー（愛媛県上島町）
- 2007年2月～ APPLIC（全国地域情報化推進協会） アドバイザー
- 2007年4月～ 四国情報通信懇談会 運営委員（四国）
- 2009年4月～2015年3月迄 四国情報通信懇談会 運営委員長
- 2012年9月～ 愛媛県今治市（関前） ICT 地域マネージャー
- 2013年7月～ 高知県南国市 ICT 地域マネージャー
- 2013年8月～ 高知県東洋町 ICT 地域マネージャー
- 2014年7月～ 高知県南国市 ICT 地域マネージャー
- 2014年7月～ 徳島県三好市 ICT 地域マネージャー
- 2015年7月～ 高知県 ICT 地域マネージャー
- 2015年7月～ 鳥取県日野町 ICT 地域マネージャー
- 2017年11月 集落活動センターにおける ICT を活用した運営の活性化や地域振興の方策を検討（高知県）
- 2022年9月～ 鳥取県日野町 地域情報化アドバイザー
- 2023年12月～ 「活力ある地域社会の実現に向けた情報通信基盤と利活用の在り方に関する懇談会」（総務省）

2022年3月～ 四国研究交流サロン（四国情報通信懇談会 ICT 研究交流フォーラム）

従来、日本では単一分野でのスペシャリスト性だけが重視されてきたため、現在のような複雑な社会問題（社会的課題）に対応することができなくなっています。このような現状に対応するためには、これまでの研究者ネットワークのあり方にトランスフォーメーションを引き起こす必要があります。そのために、本サロンでは、**普段交流機会のない異分野の研究者等が集まって、お互いの課題を共有し意見交換できる場を創出することで、異分野研究者からの「新たな気づき」を取り込める研究者ネットワークの構築を目指します。**また、若手研究者に「気づき」を与える場としても活用し、若手研究者の人材育成につながります。サロンの方向性は、参加者の皆様の議論により決定していきます。